

第 23 回アイアーン国際会議
& 第 20 回ユースサミット イン モロッコ

2017.7.17 ~ 22 マラケシュ

iEARN International Education
and Resource Network

 Moroccan Education
and Resource Network

Conference Program

for Adults

23rd International Conference and 20th Youth Summit

Innovative Technologies for Quality of Global Education

17th – 22nd July, 2017
Mogador Palace Agdal - Marrakech
M O R O C C O



モロッコ報告 第23回アイアーン国際会議&第20回ユースサミットに参加

2017年7月13日 新潟～大阪～ドバイ

17:40 発、新潟空港から大阪伊丹空港へ。伊丹のリムジンバス乗り場で、関空で一緒になる予定の納谷淑恵さんと早くも出会う。19:40 発で一緒に約1時間、関空へ。もうひとりの同行者である廣田元子さんは、早々に関空に着いていて、私達を待っていました。スーツケースを預けて夕食をとり、夜23:45 発、アラブ首長国連邦のドバイへ。エミレーツ航空の機内、食事にもまずまず、乗り心地も快適でした。5時間の時差で、約10時間のフライト。現地時間14日の早朝4:50 到着。

14日 ドバイ泊

空港内で「円」を「ドル」に両替。シャトルバスで「ホリデーインエクスプレッドバイエアポートホテル」へ。ホテルで朝食をとり、9:00 からチャーターしたワゴン車で約3時間の観光。誰も下調べをせず来てしまったので、どこがなんだかわからず仕舞い。暑いのでちょっと降りては写真を撮る程度の車窓からの観光。ガイドは英語なので、あまりいろいろ話してくれませんでした。帰ってきてチェックインしてひと休み。でもどこか1ヶ所はちゃんと観光しようと、世界一高い「ブルジュハリファ」(アットザトップ)というスカイツリーみたいな搭に行こうとホテルで予約をして行きました。おのぼりさんのため、集合写真を買うハメになりましたが、カッコイイその写真のデータが入ったUSBが付いてきました。その後、巨大ショッピングモールの中のレストランで夕食。ビールが高い！次の日から禁酒しよう！（というよりイスラム圏で、アルコールはなし。）



15日 ドバイからモロッコのカサブランカ カサブランカ泊

ホテルは朝食付きの予約。早朝出発なので、頼んでランチボックスをつくってもらいました。シャトルバスでドバイ空港へ。ドバイ7:25 発、カサブランカ現地時間12:45 着(ドバイとカサブランカの時差は3時間なので、約8時間のフライト) タクシーで、カサブランカボヤージュ駅前のホテルアルワリドに。観光はしないで就寝。



16日 カサブランカからマラケシュへ

国内線預け荷物23キロまで…このおかげで、大正琴を2本しか持って行けなかった！再びタクシーで空港へ。11:10 発、マラケシュ12:00 着 マラケシュ空港は、近代的で素晴らしかった。モロッコのアイアーンの方がお出迎え。空港ロビーで各国のアイアーンの人が集まり始めたころ、廣田さんや納谷さんは顔見知りと再開、ロビーで抱き合って喜んでいました。



その後、着いたのは「モガドール・パレス・アグダル」というホテル。周囲を一周するだけで朝の散歩になるくらい広い敷地で、中庭に大きなプールが3つもあり、難点は「どこに行くにも遠い」ということ。そこで1週間かんづめ。気温は42℃。でも湿度が低いため、洗濯物は数時間で乾く。近くに一つだけあるスーパーに水の買い出し。ホテルのレストランで夕食をとり、翌日のために就寝。



17日 アイアーン世界大会1日目

43カ国 210名の世界の教育者、そして90名の若者が参加。開会式 8:30 と書いてあるのに始まったのは 9:30 過ぎ。モロッコ時間に終始悩まされることに。開会式につづき、基調講演。

夜 22:00 からのカルチャーナイトでは、日本としての持ち時間は 20 分。沖縄県の高校生による「空手演技」、手話で「ビリーブ」。大正琴は「さくらさくら」「ざ・じょんがら」「千本桜」を演奏しました。



7月17日が琴源の誕生日。会場の皆さんに「ハッピーバースデー」と歌われ、照れている様子。↓



ノリのいい「ざ・じょんがら」に、踊り出したところ。←



お礼にイエスタデイを弾こうと思ったが時間がなかった。

18日 2日目 午後、ロビーの一隅にテーブルとイスを借り、大正琴をBGMとして弾かせてもらうことに。これが大好評で、通りがかりの人は立ち止まり、いっしょに歌ってくれたり、琴に触ってくれたりしました。弾いている所の写真や、一緒に写真を撮らせて欲しいと言われ、それに応える場面も。この場では大正琴を知ってもらえたことで、本当の交流ができた気がしました。

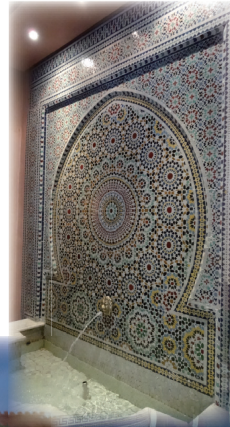


19日 3日目 中休み

申し込んであった観光はやはりモロッコタイム。定刻に出発せず、5ヶ所行く予定が(どこに行くのかも前以てわからず)2ヶ所行ったらランチ(2時間も)。モスクに行ったら既に閉館で入れず、しかたなく有名(?)な公園で希望者はラクダに乗るが、炎天下だったので皆降りたり、ショッピングもできず、そのまま解散。お土産ひとつも買えず。近くに唯一あるスーパーに行った。写真張り付け展示用にテーブルクロスを購入。1枚220円。みやげになるものは無し。リュックに買った物を入れて歩いて帰る。ホテルからほんの10分程だが炎天下の前では敵わない。



マラケシュの
ホテル。
泳ぎたかった！



ホテルの中は、迷路。部屋を出て食堂に行って、忘れ物をするると往復10分。果たして帰ってこられるか？とヒヤヒヤもの。食堂もひとつではなく、連絡が不十分で「今日はどこ？何時から？参加費には朝食と昼食がついていて夕食がない。」と不都合の連続。毎晩レストランかプールサイドで遅い夕食に。あまり食欲がない。アルコールは売っていない。モロッコのミントティーだけはおいしかった。



部屋で、130 × 190 センチの大きなビニールのテーブルクロスに、持っていった写真を貼るだけ貼りました。メイン会場のロビーのこの場所へ持つのがまた一苦勞！壁が固く画鋏はダメ。ちょうど持って行ったガムみたいなゴムの粘着剤と両面貼って剥がせるテープと紙テープが大活躍。



20日 4日目「NDYS 2017 インモロッコ&アイアーン大正琴プロジェクト 琴リンピック」大人対象。持ち時間があまりない中、昨年の「世界大正琴交流大会 琴リンピック 2016 イン新潟」のダイジェストを見ていただきました。大正琴にちょっと触ってもらってもう時間。午後は、またロビーで弾いたところ、「アナ雪」と「イエスタデイ」で大正琴プロジェクトの廣田さんの歌につられてスマホでカメラ撮影の嵐！



21日 5日目「NDYS (防災世界子ども会議)とアイアン大正琴プロジェクト 琴リンピック」対象は、ユースサミットに参加している子供達。全員参加すると90名だと聞いていたので、参加証明書の裏を実物大の大正琴の写真にして100枚持って行った。大正琴がなくてもペーパー大正琴で指使いの練習くらいできるだろうと。でも用意されていたのはイスだけ。そろそろ60名位入ってきた。防災マップ作りも同時にやったので、かなり混乱したが、大正琴はみな興味があったのか、4台の琴のまわりは人だかり。ドレミ、さくら、を弾かせるのが精一杯。後日の感想によると、受けた講習の中で一番面白かったそうだ。





夕方の閉会式の時、「大正琴が欲しい」という人が多数いたため、2台をじゃんけんで勝った2人にプレゼント。二人ともモロッコの先生方だった。



現地のスタッフに、ガラパーティーの時に大正琴を弾かせてもらえるかと尋ねたところ、「たぶんOK」と言ってくれたので、この日はロビー演奏はやめて部屋にこもって練習した。パーティー会場は、何とプールサイド。設営されている舞台のそばに陣取ったが、それがまずかった。バンドが入ってモロッコの民族音楽が大音響で始まった。耳をふさいでもままならないボリューム。せっかく一式持って行ったが演奏できる雰囲気ではなかった。大音量で「エンドレスレイン」を聴かせたかった！



今回子供達を書いてくれた、天板アートの一部



参加証明書

TEARN International Education and Resource Network

Resource Education and Resource Network

Certificate of Participation

This certificate is awarded to

For his/her interesting presentation(s) at 23rd iEARN International Conference and 20th youth Summit held in Marrakech, Morocco, 17th-22nd July, 2017.

Abdellah Ghazi
iEARN Morocco

Hela Nafsi
iEARN Executive Council member
iEARN Tunisia

Alan Kakhinda
iEARN Executive Council member
iEARN Uganda

Jonathan Russell
iEARN Executive Council member
iEARN USA

子供達に渡した参加証明書。裏が大正琴になっているもの。



22日 6日目 マラケシュからカサブランカへ
ロビーは朝から各国へ帰る人でごった返し、さよならの抱擁をし合い、アイアーンの車で空港へ。マラケシュ発 12:40、カサブランカ着 13:25。そのまま空港から観光タクシーで市内見物。ハッサン2世モスクを散策。海の向こうはポルトガル。お昼抜きのお腹に路上で売っていた揚げパンがとてもおいしかった。夕方一週間前泊まった同じホテルに着き、最後の晚餐に映画カサブランカに出てくるカフェに似せたレストラン「リックスカフェ」に行き、やっと「カサブランカビール」にありつく。料理もまずまず、しっかりデザートも食べて大満足。



23日 カサブランカからドバイへ

一週間前に頼んだタクシーが果たして来てくれるだろうかと心配しながら待ち、やっと来て一安心。これからまた長いフライト。14:45 発、ドバイ着翌 1:25

24日 ドバイから関空へ

ドバイ発 3:10、関空着 17:20、リムジンバス 18:20 で伊丹へ。伊丹では東横イン宿泊。

25日 大阪から新潟へ 9:40 発伊丹、10:45 新潟空港着。 自宅には、11:30 到着